

つるい 2018 社協だより



ほろろおちゃっこ会にていきいき百歳体操のプログラムを開始しました。いきいき百歳体操は高知県から全国に派生している体操プログラムであり歩行状況の改善や筋力向上に効果があることが実証されています。

社協だよりにて各認定サロンの取組み紹介も行っておりますのでご一読下さい。

主な記事

- ◆ 鶴居村社会福祉協議会平成30年度事業計画・収支予算について 1
- ◆ 鶴居村共同募金委員会平成30年度事業計画・募金目標額について 3
- ◆ 地域ふれあいサロンについて(上幌呂冬の集い)..... 4
- ◆ 鶴居村生活支援体制整備事業 上幌呂おひさまサロン開設について..... 5
- ◆ 福祉用具貸与、一般備品貸与について..... 6



平成30年度鶴居村社会福祉協議会 事業計画

1. 基本方針

平成29年度は社会福祉法の改正により改選となった新役員体制の下、多様な事業運営を実施して参りました。特に鶴居村から受託しております「生活支援体制整備事業」の拡充が大幅に進み、村内の有識者にて組織された協議体の設置をきっかけに、高齢者等の見守りの場所として住民参画によるサロンが鶴居市街、幌呂市街、茂雪裡の3か所に常設されることとなりました。開催の度に大いに賑わい、村内でも多方面に渡り浸透してきております。今後は更にサロンの設置数を増やし、村内に住まわれる高齢者の居場所づくりを進めて参ります。それぞれの地域住民におけるニーズから浮き彫りとなった問題点を協議体にて具現化し、新たなサービスの構築も併せて進めて参ります。

平成30年度は高齢者の問題のみならず、山積しております福祉課題をより多く解決できるように努めて参ります。ファミリーサポート事業では依頼会員が増加傾向にあるものの支援会員が横ばいで推移している為、支援会員の充足を目指し研修会や説明会等を行い会員増強へ向けて周知徹底を図ります。ボランティアセンター機能につきましては地域への浸透率が低い為、広報周知やイベント活動を実施し、センターとしての機能強化を行いボランティア活動に興味を持てるようにしていきます。また地域住民との信頼関係をより深められるよう日常的な関わりを行い、社会福祉協議会の根幹でもあります「小地域福祉活動」を更に強化して参ります。その他多くの各種事業の円滑な業務遂行に向けて引き続き事務局の人材長期安定化、理事・評議員・監事への勉強会等の充実により組織としての機能強化をこれまで以上に行って参ります。

2. 基本目標

『ともに支え合う、安心、安全、福祉でまちづくり』

～人がつながる 地域がつながる あったか～い村づくり～

3. 実施事業

【福祉啓発事業の推進】

- 社協広報等、福祉関係情報の提供
- 鶴居村主催の各種イベント参加

【在宅福祉推進事業】

- 在宅福祉除雪サービス事業の実施
- 高齢者・障がい児（者）等への福祉用具貸与の実施
- 個別移送サービス事業の実施

【各種福祉資金貸付事業】

- 生活福祉資金貸付事業の適切な運営と相談支援

【法人運営・組織強化事業】

- 理事会・評議員会の開催
- 内部監査の実施
- 役員等研修会の開催・参加
- 各関係機関への定期的な会議の参加
- 職員の外部研修会への参加
- 社協会員の加入促進

【子育て支援対策事業】

- ファミリーサポート事業の実施
- 会員の確保と講習会の実施
- 保育ママ事業の実施

【ボランティア活動推進事業】

- ボランティアセンターの運営
- ボランティアの発掘及び育成

【心配ごと相談所事業】

- 心配ごと相談所の運営

【地域福祉推進事業】

- 地域の福祉課題の把握
- 各種福祉団体の事務局を担い適正運営を図るとともに、ネットワークの促進
- 65歳以上世帯へ緊急時等に活用できる命のバトンの配布・設置

【生活支援体制整備事業】

- 地域における住民主体のサロン活動の推進と支援
- 地域での介護予防事業の立案と実施
- 独居高齢者ふれあい事業
- 年越しほのほのサービス事業
- ふれあい昼食会の実施

【地域福祉権利擁護事業の推進】

- 道社協と協働した、日常生活自立支援事業の推進
- 生活支援員の発掘と養成

【福祉教育推進事業】

- 学童・生徒のボランティア活動普及事業
- 小・中学校における福祉教育の推進

平成30年度鶴居村社会福祉協議会 会計収支予算

収 入

区 分	予算額
会費収入	222,000円
寄付金収入	30,000円
経常経費補助収入	16,289,000円
受託金収入	7,605,000円
受取利息配当金収入	2,000円
雑収入	85,000円
利用料収入	24,000円
繰越金	801,000円
収入合計	25,058,000円

支 出

区 分	予算額
人件費支出	12,947,000円
事業費支出	6,024,000円
事務費支出	3,893,000円
共同募金配分金事業支出	743,000円
助成金支出	26,000円
積立資産支出	289,000円
予備費支出	1,136,000円
支出合計	25,058,000円

平成30年度鶴居村共同募金委員会事業計画

平成30年

- 5月 第1回鶴居村共同募金委員会内部監査（決算）
- 6月 第1回鶴居村共同募金委員会運営委員会（決算）
- 9月 第2回鶴居村共同募金委員会運営委員会（募金推進会議）

平成31年

- 1月 第3回鶴居村共同募金委員会運営委員会（審査委員会）
- 3月 第4回鶴居村共同募金委員会運営委員会

会議の 開催



会議・研修への 参加

平成30年

- 6月 釧路地方共同募金委員会第1回理事会（釧路市）
- 7月 町村共同募金委員会関係者研究協議会（未定）



広報・ 募金活動

◎7月 納涼祭

広報活動

- ◆啓発活動
- ◆募金資材の斡旋

◎9月 ふるさとまつり

広報活動

- ◆募金資材の斡旋
- ◆赤い羽根サポーターグッズの活用
- ◆無償資材の活用

◎10月 赤い羽根共同募金運動開始

運動期間 平成30年10月1日（月）～12月26日（水）

募金方法

- ①街頭募金運動
11月村民文化祭
- ②戸別募金（各連合会、自治会を通じ会員に募金協力を依頼）
・資材配布（集約は職員、理事、評議員にて行う）
・各戸の募金活動は各地域の班長・農事組合長へ依頼
- ③設置募金箱 ④学校募金 ⑤その他

※募金運動の方法により期間が異なります。

詳細は社協だよりにてお知らせさせて頂く予定です。

◎12月 歳末たすけあい運動開始

運動期間 平成30年12月3日（月）～12月26日（水）

募金方法 村内各事業所及び商店に個別で協力依頼
職員及び理事にて活動



その他

災害義援金の募集

※随時実施

平成30年度鶴居村共同募金目標額設定

	目 標 額	700,000円 (前年度720,000円)
内訳	戸 別 募 金	700円×780戸=546,000円 (前年度780戸546,000円)
	そ の 他	154,000円 (前年度 174,000円)
使 途 計 画		700,000円 (前年度720,000円)
内訳	助 成 金 事 業 費	477,000円
	全道広域使途計画分担金	115,000円
	釧路地方共同募金委員会分担金	5,000円
	釧路地方共募事務経費分担金	19,000円
	鶴居村共募事務経費	84,000円

平成30年度地域歳末たすけあい運動

	目 標 額	150,000円 (前年度135,000円)
使 途 計 画		150,000円 (前年度135,000円)
内訳	独居高齢者支援事業	



上幌呂ふれあいサロン ～冬の集い～



3月3日(土)、上幌呂コミュニティセンターにて、上幌呂連合会との共催で「上幌呂ふれあいサロン」を開催致しました。毎年上幌呂地域住民の交流の場となっており、今年度は前年度に好評を博した輪投げに加えて、新しくペタンクを行ない試行錯誤しながらも明るい笑い声が響いていました。昼食を兼ねた交流会も賑やかな雰囲気の中で行われ、交流を深められました。



「上幌呂ふれあいサロン」は赤い羽根共同募金の配分金で運営しております

生活支援体制整備事業運営委員会より

お知らせ

（上幌呂おひさまサロン開設）

3月20日（火）村内4カ所目となるサロンが上幌呂地区に開設となりました。上幌呂地区では地域住民である松井文子さん宅を開催場所とさせて頂き、アットホームな雰囲気の中で交流が出来るスペースとなっています。

4月に開催した第2回のおひさまサロンにおいても、久方ぶりの再会を喜ばれながら会話が花が咲いていました。

今後も月に1回開催予定となっておりますのでお気軽にご利用下さい。



（各認定サロン継続開催中）

すでに開設している鶴居市街・幌呂市街・茂雪裡の各認定サロンも月に1回の頻度で継続して開催しています。

つるいにこここサロンではテーブルゲームを中心とした活動や地域の枠を超えての交流を楽しむことができ、ほろろおちゃっこ会では音楽体操による介護予防の取組み、茂雪裡こすもすサロンでは交流と漬物の品評会を行うなど地域ごとの特色に溢れたサロンとなっています。

どのサロンも初めて利用される方でも馴染みやすい雰囲気となっていますので、安心してご利用頂けます。今後の開催予定などは回覧やIP等で配信致しますのでご確認の上、ご利用下さい。



ほろろおちゃっこ会の様子



茂雪裡こすもすサロンの様子



つるいにこここサロンの様子

社会福祉協議会より \ お知らせ /

～福祉用具・備品貸出について～

社会福祉協議会では、福祉用具や本会所有の備品などを一時的に必要とされる方への貸し出しを行なっています。下記の各種物品一例の他にも貸出可能な物品がありますので、お問い合わせや物品貸出を希望される方が居られましたら、お気軽に社会福祉協議会までご連絡下さい。



(貸与物品一例)

- ・車椅子
- ・炊飯器
- ・コーヒーマーカー
- ・卓上IH調理器
- ・イベント用品 (高齢者疑似体験セット・ヨガマット・キーボード等)



～ペットボトルキャップ搬出について～



鶴居村ボランティアセンターではイオン北海道(株)様にて受け入れを快諾頂き、ペットボトルキャップ回収を継続しております。3月13日(火)には皆様から回収したキャップ16kgを搬出させて頂きました。これまでの活動へのご協力に心より御礼申し上げます。

鶴居村ボランティアセンターでは常設の回収BOXをご用意しておりますので、ご自宅にて集められたものがありましたらご持参頂きますようお願い致します。

今後ともご協力の程宜しくお願い致します。



社協からのお知らせ



社協4月～6月の予定

4月

- 2日(月) 平成30年度開始 新規職員入職
- 17日(火) 平成30年度第1回鶴居村生活支援体制整備事業運営委員会

5月

- 9日(水) 鶴居村社会福祉協議会内部監査(平成29年度決算・事業報告)
- 9日(水) 鶴居村共同募金委員会内部監査(平成29年度決算・事業報告)
- 22日(火) 鶴居村社会福祉協議会第1回理事会(平成29年度決算・事業報告)
- 29日(火) 鶴居村共同募金委員会運営委員会(平成29年度決算・事業報告)

6月

- 上旬 鶴居村社会福祉協議会第1回評議員会(平成29年度決算・事業報告)
- 下旬 平成30年度第2回鶴居村生活支援体制整備事業運営委員会

職員異動のお知らせ



これまで3年間社会福祉協議会に出向となっていた大崎祐介係長が出向期間を終えて、保健福祉課へ戻られることとなりました。保健福祉課では地域包括支援係主査となります。

大崎係長からの一言

「この度の人事異動に伴い、出向の職を解かれ鶴居村役場へ戻ることとなりました。平成27年4月より3年間、村民の皆様には大変お世話になりました。今後は役場職員として精進して参りますので引き続きご支援の程宜しくお願い致します。」

新職員紹介



4月より勤務しております まつ おあきお 松尾昭夫 と申します。鶴居村役場から出向で参りました。これまでも役場にて地域の皆様のお世話になっておりましたが、これからは社会福祉協議会の一員として地域の皆様の一助となれるよう努めて参ります。

お悩みやお困りごとに限らず、気軽にお声掛けやご相談を頂けると幸いです。今後とも宜しくお願い致します。

広報紙で伝えられない部分はface bookにて随時更新中！
検索欄で「鶴居村社協」にアクセス！

発行・編集／社会福祉法人 鶴居村社会福祉協議会

〒085-1203 阿寒郡鶴居村鶴居西1丁目1番地

☎0154-64-3033 FAX 0154-64-3055

Mail info@tsurui-syakyo.jp つるい社協だより春号

